

# DAREDEMO HEROの会報は こうして始まりました



## おかげさまで1周年!

皆さま、1年間応援本当にありがとうございました。  
皆さまのご協力・ご支援のもと、無事に1周年を迎えることができました。  
1周年パーティーでは、子供たちはこれまで練習してきたスピーチとダンスを披露、同時に成績優秀者への表彰も行いました。



代表より子供たちへ、「夢」を持つことの大切さについて話がありました。  
また、スタッフの口より「20年後も、こうしてお祝いしたい」とスピーチがありました。20年後、この子供たちが夢をかまえ、同じ夢を叶えることができる「HERO」になれるよう、スタッフ一同、子供たちの夢を支えていきたいと思っております。



Recognition Day  
2014年4月3日



サマースクールを開始  
2014年4月8日



DAREDEMO FARM!  
2014年4月12日

この会報は、現代表である内山が2014年にボランティアスタッフとして関わり始めた際に、初めて発行しました。それから8年がたち、この度記念すべき100号を発行することができました。この会報には、DAREDEMO HEROのたくさんの思い出や、子どもたちの成長が詰まっています。

これからも現地の活動や、子どもたちの成長をより身近に感じていただくために、会報の発行を継続していきます。毎号、嬉しいニュースをお伝えできるよう、日々の活動に邁進してまいります!

▶過去の会報は、団体ホームページにてご覧いただけます。

# 100号記念!

思い出の号を振り返る

**遂に子供たちが日本へ!**  
11月28日～12月1日、遂にDAREDEMO HEROの子供たちが、株式会社日本旅行の企画支援のもと、日本に行くことが出来ました。  
日本では、子供たちにとって全てが「初めての経験」です。案に目を見かねながら、親しい心を伝わり、サポートする子供たちの勇気、とても感動を覚えました。今回の経験が、1人の子供たちの経験にとどまらず、より多くの貧困国の子供たちの夢と希望になれるよう、この経験を子供たちが発信していきます。  
子供たちの日本旅行にご賛同・ご協力いただきました多くの皆さまに、心より感謝申し上げます。

**HERO'S HOUSE2 OPEN II**  
HERO'S HOUSE 2 ランチセンターが、皆様にご支援を頂き、無事にOPENすることが出来ました。これまで活動センターから子供たちが、毎日放課後にランチセンターへ遊びに来ていました。  
来月には、卒業生だけでなく、今年から入会した子供たちも、ぜひ遊びに来てほしいと思います。  
12月20日、DAREDEMO HEROクリスマス会が開催されました。たくさんのお客さまにご参加いただき、大盛り上がりでした。  
今年も、日本から来たみんなのプレゼントが、子供たちにはとても嬉しかったようです。お祝いしたい気持ち、大盛り上がりです。

**クリスマス特別ボランティア**  
今年も、12月24日・25日の2日間、クリスマス特別ボランティアを開催しました。当日は、たくさんの方に参加いただき、パルメラ地区の貧困層の100名以上に、物資を届けてあげることが出来ました。  
参加の皆さまには、「子供たちの笑顔」という最高のクリスマスプレゼントが贈られました。  
次回は来月12月29日・30日のお正月特別ボランティアです。まだまだ参加者を募集しておりますので、興味のある方はぜひご連絡ください。

**新インター生の紹介**  
お申し込み! 12月からインターンとして活動中になっていBGMの練習中。お楽しみ会も開催されています。ぜひお楽しみください。  
今年も、HERO'S HOUSEの子供たちの笑顔の積み重ねを、ぜひお楽しみください。ぜひご参加ください! 頑張ります!

**緊急事態 セブ市が封鎖**

**セブ市の今**  
全世界で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症により、セブ市でも多くの人が感染し、死者も出ています。セブ市は3月23日午後8時外出禁止令が発表され、セブ市は封鎖状態に陥りました。セブ市は、セブ市が封鎖されたことにより、セブ市は封鎖状態に陥りました。セブ市は、セブ市が封鎖されたことにより、セブ市は封鎖状態に陥りました。

**貧困層に与える影響**  
ロックダウンにより、セブ市でも多くの人が失業してしまいました。セブ市は、セブ市が封鎖されたことにより、セブ市は封鎖状態に陥りました。セブ市は、セブ市が封鎖されたことにより、セブ市は封鎖状態に陥りました。

**子どもたちのためにできること**  
この事態を受け、当団体では、セブ市でも多くの人が失業してしまいました。セブ市は、セブ市が封鎖されたことにより、セブ市は封鎖状態に陥りました。セブ市は、セブ市が封鎖されたことにより、セブ市は封鎖状態に陥りました。

世界中が大変なこんな時に、大変申し訳ありません。皆様のお力添え・お知恵を何卒宜しくお願いいたします。  
1000円からできる支援はこちらから

**祝 児童福祉局許可取得!**

この度、現地法人DAREDEMO HERO INC.は念願の「フィリピン政府児童福祉局の許可」を取得しました!  
コロナ禍での申請ということもあり、多くの時間と手間がかかりましたが、皆様の協力のおかげで無事に許可を得ることができました。有難うございます。  
正式にフィリピンでNGOとして認められることで、国内でのファンディング、各種セミナー、そしてNGOネットワークへの参加などが可能になります。これまで活動を続けて9年の間、さまざまな試練がありました。皆様のご支援、ご協力により活動を継続できています。心より感謝申し上げます。  
今後も、より良い支援活動を行うために、スタッフ一同、より一層の努力を惜しまず邁進してまいります。  
引き続きよろしくお願いたします。

**パソコン・タブレットの配布**  
フィリピンでは貧困層の子供たちの多くが、最新の設備がなく、適切な教育を受けていません。そこで、日本高野の南東地区にオンラインで参加いただき、子どもたちに最新の重要性と正しい歯磨きの方法を伝えるプロジェクトをスタートしました!  
子どもたちが健康な歯で、美味いごはんをたくさん食べられるように、貧困地区での歯磨き教室を開催していきます。  
歯ブラシをご提供いただきました。大阪ネットワークはロータリークラブ、サンスタグループ様に感謝いたします。

**歯磨き教室**  
フィリピンでは貧困層の子供たちの多くが、最新の設備がなく、適切な教育を受けていません。そこで、日本高野の南東地区にオンラインで参加いただき、子どもたちに最新の重要性と正しい歯磨きの方法を伝えるプロジェクトをスタートしました!  
子どもたちが健康な歯で、美味いごはんをたくさん食べられるように、貧困地区での歯磨き教室を開催していきます。  
歯ブラシをご提供いただきました。大阪ネットワークはロータリークラブ、サンスタグループ様に感謝いたします。

奨学生が念願の日本研修旅行に!  
HERO'S HOUSE 2 のオープンなど、記念すべき号となりました。

まだ記憶に新しい、セブ市のロックダウン。この時、この状態がこんなにも長く続くとは思っていませんでした。

パンデミック中に取り組んだ「組織強化」が実を結んだ月でした。歯磨き事業は今も継続しています。

# 100号記念インタビュー

月間会報誌100号、おめでとうございます。2014年4月の創刊号から8年間を振り返り、何か思うことはありますか？

これまでの会報を見返して、たくさんの方々がDAREDEMO HEROの活動に関わってくださり、支えてくださってきたことを再認識することができました。子どもたち、ご支援者様、スタッフ、インターン、ボランティア、保護者や地域の人々などとの出会いが、かけがえのない思い出であり、これからも出会いに感謝して活動を続けていきたいと思いました。

YUNA：これまで、日本人スタッフ1人で活動をされていましたが、今回新たに日本人スタッフが仲間入りされたということで、皆さんにご紹介いただけますか？

内山：はい。2019年に私がNPO法人理事長、現地法人代表となった直後にパンデミックが始まり、現地では日本人は私一人で活動を続けてきました。長年セブに住んでいた日本人も、次々と帰国を余儀なくされていく中で、知人に紹介いただいたのがTAKAさんでした。

初めまして。私は以前、難民支援NGOの代表としてアフガンで活動をしたり、いくつかの社会貢献活動に関わってきました。セブに移住して約4年、以前勤めていた英語学校がパンデミックで閉鎖され、外にも出れない時間の中で改めて自分のしたいことについて考えていました。そして、この国の貧困問題などにも触れる中で、改めてボランティアに関わりたいと思っていた際に、順子さんと出会いました。

YUNA：TAKAさんの内山さんに対する印象を教えてください。

TAKA：パンデミックのため、あらゆる国際団体が活動を停止しセブから帰国していく中、一人で現地に残り、支援を縮小するどころか拡大している姿に驚きました。なぜ日本へ帰国しなかったのか聞いたところ「私は子どもたちに、大学卒業まで支援すると約束した。夢を見せるだけ見せて、やめることはできない」という言葉を聞き、とても強く、芯のある人だと感じて、ぜひお手伝いしたいと思ったのが第一印象です。

YUNA：新たに力強いスタッフが入られた今、今後の目標を教えてください。

内山：再来年には、最年長の奨学生が大学を卒業して、それぞれの夢を叶えることとなります。このことが、他の奨学生やラーニングセンターの子どもたち、貧困地区の子どもたちの希望につながっていくはずです。そして、夢を叶えた奨学生が、各分野で社会のために貢献できるリーダーとなり、より多くの子どもたちの夢の実現をサポートしてほしいと思っています。

TAKA：私は日本にいた際、上場企業のマネージャーとして現場の業務改善を指導したり、ITによる効率化なども担当してきました。その知識を生かし当面は、団体の組織強化に尽力したいと考えています。私たちの活動は、現場がすべてです。私自身、現場でやりたい支援もあります。まずは少しでも多くのリソースをフィールドで使えるようにするべく、努力していきたいと思っています。

YUNA：最後になりますが、支援者様にメッセージをお願いします。

JUNKO：いつもDAREDEMO HEROをご支援いただき、誠にありがとうございます。これまで、本当にいろいろなことがありましたが、いつも温かく見守ってくださる皆様がいたからこそ、子どもたちの支援を続けることができています。これからも、みんながより「HAPPY」になれる活動を目指していきます。引き続きDAREDEMO HEROをよろしくお願いします。

Everybody can be a HERO



インターン  
YUNA



理事長  
内山



TAKA





全ての子どもたちが夢と希望を持ち  
努力が正当に報われる社会を実現する



「がんばれば、夢が叶う」  
日本では当たり前なのが、フィリピンでは  
当たり前ではありません。  
零れ落ちてしまう夢や希望をすくい上げ、夢を  
叶えるためのサポーターが必要です!



Everybody can be a hero!

ドリーム  
サポーター

里親会員

法人会員



NPO法人DAREDEMO HERO

📍 兵庫県西宮市下大市東町6番11-302号 ☎ 050-6865-6966

現地法人DAREDEMO HERO INC.

📍 800 Highway 77 Talamban Cebu City Philippines ☎ 0917-706-7575

✉ [info@daredemohero.com](mailto:info@daredemohero.com)

申し込み <https://daredemohero.com/donation/>

